

やぶなべ

青森県立青森高等学校生物部 発行

誌名	やぶなべ
号/発行年/頁	5 / 1959 / 70-71
タイトル	県大会に出席して
著者名	大山恵美子

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

県大会に出席して

2年 大山 恵美子

9月27日7時55分台風15号の中を野辺地へ向う。浅虫から向こうの線路附近の田雨は木びたしになっていた。

野辺地高校は駅よりバスで10分くらいのところにある。開会式は9時から会長、野辺地町長の挨拶、弘大の先生紹介などがあり、続いてすぐ各部門に別れて発表が始められた。

植物部門では、田名部高校などが列車不通のため参加できず、青森高校、弘前中央高校、弘前学院、野辺地高校により始められた。

各校の研究テーマは

1. 青森市海岸の植物群落	青森高校	8. なすの果実	中央高校
2. 季節的にみた海洋植物群落	、	9. 作人のしよこの種子散布	、
3. 校内細菌調査	、	10. そめいよしの密腺	、
4. アサガオの研究	弘前学院	11. 小麦種子の発芽過程	、
5. IAAのはたらき	、	12. アジサイの水分量と温度、温度の関係に	
6. 花粉について	、	ついて	野辺地高校
7. 花粉と果実の形態	中央高校	13. ハツカの口腔バクテリアに対する発育阻	
		止作用について	野辺地高校

動物部門は

1. きあけはの五か幼虫の体色変遷について	青森高校	2. 野鳥の観察	鯉ヶ沢高校
2. アリの日周活動	青森オノ高校	8. メダカの色変化について	
3. たねしの抵抗について	弘前中央高校		鯉ヶ沢高校
4. ミミズの再生力	、		
5. カエルの平衡感覚について	野辺地高校		
6. アリの生態についての研究	、		

以上である。

我校の成績は、

植物部向 校内細菌調査 …… 2位

動物部向 さあけはの五分幼虫の体色変遷について …… 7位

である。

台風のため不参加だった田名部高校の研究発表を聞けなかったのが残念だった。

昨年も又台風のため参加できない学校があったが、県教育委員会では日どおりをもう少し考慮してよよいのではないかと思う。

この理科研究発表会が青森県の理科発展を促進するよう希望する。